七条中学校だより１１月4号

京都市立七条中学校
令和8年11月6日
発行：校長 林 秀雄

家庭学習と定期テストに向けて５

授業と家庭学習をつなぐ「振り返り」を大切に

定期テストまで2週間を切りました。問題集やワークを進めることも大切ですが、その前に見直してほしいことがあります。それは、毎日の授業をどのように受け、その学びをどのように家庭学習につなげているかということです。学びが伸びる人に共通しているのは、授業前・授業中・授業後がつながっていることです。授業で学んだことをそのままにするのではなく、その日のうちに整理し、次の学習につなげています。

そのために大切なのが「振り返り」です。振り返りというと難しく感じるかもしれませんが、特別なことではありません。授業の最後や家庭学習の始めに、次のようなことを考えてみましょう。

- ●今日の授業で一番大切だったことは何だったか。
- ●今日、新しく覚えた言葉や公式は何か。
- ●自分が「なるほど」と思ったことは何か。
- ●自分がまだ理解できていないことは何か。
- ●次の授業までに確認しておきたいことは何か。
- ●テストに出るとしたら、どんな問題になりそうか。
- ●今日の学習内容を友達に説明できるか。

例えば

数学なら、「連立方程式の解き方は分かったが、文章題になると式を立てるのが難しい。」
英語なら、「現在完了形の意味は分かったが、forとsinceの使い分けをもう一度確認したい。」
理科なら、「電流と電圧の関係は理解できたので、問題演習をもう少しやってみよう。」
社会なら、「出来事の名前は覚えているが、なぜ起こったのかまでは説明できない。」
国語なら、「登場人物の気持ちは分かったが、その根拠を本文から探すのが難しかった。」

このように振り返ることで、「分かったつもり」だったことや、逆に「できるようになったこと」が見えてきます。そして、その内容がそのまま家庭学習の課題になります。

また、教室のロッカーを見ていると、各教科のファイルや教科書、ノートがぎっしり入っていることがあります。もちろん、学校に置いておいてもよい教材もあります。しかし、家で復習をしたり、問題集に取り組んだりするためには、必要な教材を持ち帰らなければ学習はできません。「今日は何を勉強するのか」を考え、必要な教科書やノート、ワークを準備して持ち帰ることも、家庭学習の大切な一歩です。

特に今日は金曜日です。定期テストまで残された土日は、あと2回しかありません。「土日になったら勉強しよう」と思っていても、教材が学校に置いたままでは十分な復習ができません。今回の定期テストは実技教科のテストも多く予定されています。実技教科は直前になって慌てて覚えようとしても、なかなか身に付きません。音楽の用語、美術や技術・家庭科の学習内容、保健体育の知識なども、少しずつ繰り返して覚えることが大切です。

テスト前になると、「何を勉強したらよいか分からない」という声を聞くことがあります。しかし、毎日の授業を振り返っていれば、やるべきことは自然と見えてきます。授業で理解できなかったところを復習する。自信のない部分を問題集で確かめる。実技教科も含めて計画的に準備する。そうした積み重ねが、効率のよいテスト勉強につながります。

定期テストまであと2週間。勉強時間の長さだけでなく、学習の質にも目を向けてみましょう。授業の終わりに1分、自分に問いかけるだけでも学びは変わります。そして、週末の学習に向けて必要な教材をしっかり準備し、早め早めの取組を心掛けてください。毎時間の授業を大切にし、「今日は何を学んだのか」「次は何を頑張るのか」を意識しながら、授業と家庭学習をつなげていきましょう。そうした小さな積み重ねが、必ず皆さんの力になっていくはずです。

第3回 定期テスト予想問題募集！

第3回定期テストまで残り１２日となりました。これまで学校だよりでは、「やることを見える化すること」「計画的に学習すること」「授業と家庭学習をつなげること」の大切さについて伝えてきました。その中でも特に大切なのは、日々の授業を振り返り、「テストに出るとしたら、どんな問題になりそうか」を考えることです。

裏へ

実際によく理解できている人ほど、「ここが大事そうだな」「先生が繰り返し説明していたな」「なぜこうなるのだろう」と考えながら授業を受けています。そして、その学びを家庭学習につなげています。

そこで、今回も恒例となった **「第3回 定期テスト予想問題募集」** を行います。皆さんが授業を受けたり、教科書やノート、ワークを見直したりする中で、

- ●テストに出そうだと思う問題
- ●先生が大切だと繰り返し説明していた内容
- ●みんなが間違えやすそうな問題
- ●「なぜそうなるのか」を考えさせる問題
- ●自分なら出題したいと思う問題

などを考え、応募してください。

例えば、

国語「登場人物の心情の変化を本文の表現を根拠に説明しなさい。」
社会「なぜその出来事が起こったのかを説明しなさい。」
数学「この公式はなぜ成り立つのか説明しながら解きなさい。」
理科「結果から分かることを考察しなさい。」
英語「なぜその表現になるのか理由も含めて答えなさい。」

このように、単に答えを覚えているかだけでなく、学習内容の本質を理解しているかを問う問題も歓迎します。

予想問題を作るためには、教科書やノート、ワーク、授業プリントなどを見直す必要があります。その過程そのものが最高の復習になります。問題を解くことも大切ですが、「問題を作る」ことは、それ以上に学習内容を深く理解することにつながります。「もし自分が先生だったら何を出題するだろう？」そんな視点で授業を振り返りながら、ぜひ挑戦してください。

公開授業参観のお知らせ

１１月１０日（火）に公開授業参観を実施します。お子様が日頃どのような姿勢で授業に取り組み、仲間と学び合っているのかを実際にご覧いただける機会です。本校では、「社会とのつながりを実感し、主体的に学び合う授業づくり」を進めています。授業の中で、自分の考えを表現したり、仲間の考えを聞いたりしながら学ぶ生徒たちの様子をぜひご参観ください。

当日は５時間目（13:15～14:05）、６時間目（14:15～15:05）の授業を公開します。なお、校内の安全管理上、13:10以降の来校にご協力をお願いいたします。

また、上履きのご持参、校内での写真・動画撮影のご遠慮にご協力ください。１・２年生につきましては、教室内のスペースの都合上、廊下からの参観をお願いしております。（１組を除く）

お忙しい時期とは存じますが、多くの保護者の皆様のご来校をお待ちしております。生徒たちにとっても、保護者の皆様に学習の様子を見ていただくことは大きな励みとなります。

※詳細は配付しております案内をご確認ください。